

令和5年度
鳴門教育大学
国際教育オープンフォーラム



地域と教育のグローバル化 — 求められる教員像と協働の可能性 —

本フォーラムは、都市部のみならず地方・地域においても、グローバル化が陰に陽に進み、学校現場においても、それへの対応が求められている実情を踏まえ、学校現場での多様な取り組みについて、協働者、学校教職員、大学教職員の立場から紹介してもらい、求められている教員像を確認しつつ、今後のさらなる協働の可能性について模索することを目的としています。

現地定員
30名
オンライン
500名
参加費
無料

令和6年
3月3日 日
13:00~16:30

開催形式

- ① オンサイト
鳴門教育大学 地域連携センター 1F 多目的教室
- ② オンライン
ZOOM
※日本語又は英語での視聴が可能です。
※お申し込みいただいた方に後日 参加URLをメールでご案内します。

対象

幼・小・中・高等学校の教員、学生、大学教員、
国際協力関係者、国際教育に関心のある方

講演

- ① 「グローバル化・多文化化社会に対応した教員像」
文部科学省国際教育課 課長 中野 理美 氏
- ② 「国際協力機構（JICA）の国内協力活動—地域・教育との接点—」
JICA 広報部 部長 竹田 幸子 氏

パネルディスカッション

- 求められる教員像とステークホルダー間の協働の可能性
- ① 土佐山学舎 「小さな学校の大きな挑戦 ~中山間地から世界へ~」
高知市教育委員会 学力向上推進員 竹崎 優子 氏
 - ② 中津小学校 「多様性の中で生きる子どもたち」
愛川町立中津小学校 教頭 栗根 幸子 氏
 - ③ 「鳴門教育大学教員養成課程における異文化理解への取り組み」
鳴門教育大学 教授 石坂 広樹 及び 教職大学院大学院生
 - ④ 「グローバル教員養成プログラムの取り組み
—アフマドダフラン大学との研究交流で獲得したコンピテンシー—」
鳴門教育大学 講師 日下 智志 及び 大学院学生
 - ⑤ 「日本語教育に係るグローバル化に対応した取り組み」
鳴門教育大学 准教授 田中 大輝 及び 鳴門教育大学 准教授 宮部 真由美

主催： 鳴門教育大学教員教育国際協力センター

後援： 独立行政法人国際協力機構（JICA）四国センター，徳島県教育委員会，香川県教育委員会，愛媛県教育委員会，高知県教育委員会，鳴門市教育委員会

令和5年度

鳴門教育大学 国際教育オープンフォーラム

地域と教育のグローバル化

— 求められる教員像と協働の可能性 —

令和6年3月3日 日 13:00-16:30

参加形式

① オンサイト

鳴門教育大学
地域連携センター 1F 多目的教室
〒772-0051 徳島県鳴門市鳴門町高島中島 748



② オンライン

ZOOM
※日本語又は英語での視聴が可能です。
※お申し込みいただいた方に後日 参加URLをメールでご案内します。

申し込み方法

下記 URL または QR コードにアクセスし、お申し込みください。

※オンサイト・オンラインどちらの参加につきましても、事前の申し込みが必要です。

申し込み QR コード▶

<https://forms.gle/7pDteh4URM7EMpuY8>



申込締切

令和6(2024)年 2月26日(月) 23:59

お問い合わせ

鳴門教育大学
教員教育国際協力センター事務室

TEL: 088-687-6043
(受付時間 / 平日 10:00~17:00)

E-mail: incet@naruto-u.ac.jp



プログラム

【総合司会】 鳴門教育大学 副学長 小澤 大成

1 開会のあいさつ

鳴門教育大学 学長 佐古 秀一

2 講演

質疑応答あり

I 「グローバル化・多文化社会に対応した教員像」

文部科学省国際教育課 課長 中野 理美 氏

II 「国際協力機構（JICA）の国内協力活動 —地域・教育との接点—」

JICA 広報部 部長 竹田 幸子 氏

3 パネルディスカッション

質疑応答あり

〈テーマ〉

「求められる教員像とステークホルダー間の協働の可能性」

【モデレーター】 鳴門教育大学 准教授 田村 和之

I 土佐山学会 「小さな学校の大きな挑戦 ~中山間地から世界へ~」

高知市教育委員会 学力向上推進員 竹崎 優子 氏

II 中津小学校 「多様性の中で生きる子どもたち」

愛川町立中津小学校 教頭 栗根幸子 氏

III 「鳴門教育大学教員養成課程における異文化理解への取り組み」

鳴門教育大学 教授 石坂 広樹
及び 教職大学院大学院生

IV 「グローバル教員養成プログラムの取り組み —アフリカダブラン大学との研究交流で獲得したコンピテンシー—」

鳴門教育大学 講師 日下 智志
及び 大学院学生

V 「日本語教育に係るグローバル化に対応した取り組み」

鳴門教育大学 准教授 田中 大輝
及び 鳴門教育大学 准教授 宮部 真由美

4 講評

JICA 広報部 部長 竹田 幸子 氏

5 フォーラムの総括

鳴門教育大学 教員教育国際協力センター 所長 石村 雅雄

6 閉会のあいさつ

鳴門教育大学 理事 梅津 正美

個人情報の
取り扱いについて

ご提供いただきました個人情報は本フォーラムの受付、運営業務に限り使用いたします。
なお、ご本人様の同意がある場合または法令に基づく正当な理由がある場合を除き、上記目的以外での利用及び第三者への開示・提供はいたしません。